

りこちゃん(6歳)が
描いてくれました

誰もが安心して暮らし続けられる街づくり情報紙



あらかわ

社協だより

No.247

令和3年7月15日



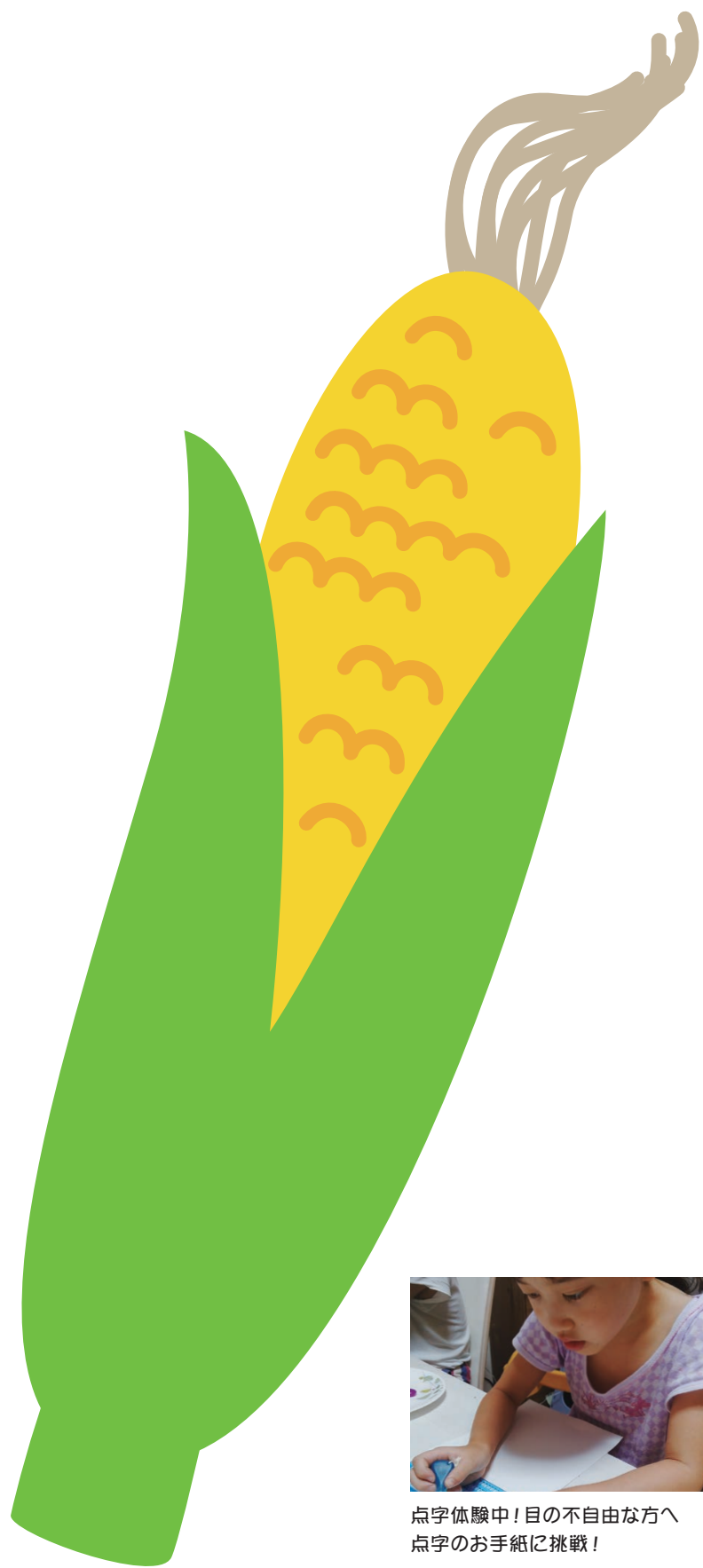
ホームページ



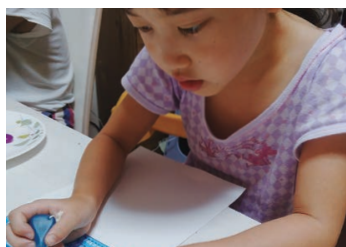
フェイスブック

ひりちゃん
荒川社協キャラクター

区内の地域福祉情報はこちらから▶荒川社協ホームページ <http://www.arakawa-shakyo.or.jp/> E-mail info@arakawa-shakyo.or.jp
発行:社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 〒116-0003 東京都荒川区南千住1-13-20 TEL 03-3802-2794(代) FAX 03-3802-3831



サマ ラマ ンテ イ ア



点字体験中!目の不自由な方へ
点字のお手紙に挑戦!



施設で暮らす高齢者の方と
お手紙交換(文通)プログラム!



敬老の日の色紙飾りづくり体験中!

体験期間 7/21水から8/31火

※定員に満たないプログラムは夏休み期間でも申込できます。

対象 | 小学生・中学生・高校生・学生・社会人

(対象により体験できるプログラムが異なります/親子参加プログラムあり)

参加費 | 無料(プログラムにより材料費等がかかります/ボランティア保険は任意加入)

主催 | 荒川区社会福祉協議会(荒川ボランティアセンター・あらかわ地域活動サロンふらっと.フラット)

後援 | 荒川区・荒川区教育委員会

申込み・問合せ | 荒川区社会福祉協議会 荒川ボランティアセンター OPEN 9:00-17:00(月-土)

TEL:03-3802-3338 FAX:03-3802-3831 v.summer@arakawa-shakyo.or.jp

詳細はウェブサイトへ

www.arakawa-shakyo.or.jp





君は「ぐるぐるランド」を知ってるかい？

「こども食堂サザンクロス」は食で繋がる仲間を大切に、子どもたちの成長を見守る居場所です。この「ぐるぐるランド」はこども食堂サザンクロスが取り組むランドセルのリユース活動です。代表の南谷素子さんにこのSDGs活動に対する思いを取材してきました。

子どもを抱えた世帯の助けになるなら 区内で活動を始めたい

— 活動を始めたキッカケはどんなことだったんですか？ —

そもそも自分の子どもにランドセルを購入しようと思った時に、ランドセルって高価だな、お金がないとランドセルって買えないのねと感じた事があって。こども食堂を始めたけれど、助成金以外で運営していくことが難しくって。



子どもが参加できるSDGs活動ですと話す南谷さん

ある時フェイスブックで「こども食堂に寄付を」と載せてみました。それに対して石川県の木下さんという方が連絡をくださって、「少額だけど足しになれば、こういう活動がありますよ」と教えてくれたんです。それが、ランドセルのリサイクル販売だったんです。

「お金」という部分を外して考えると、子どもを抱えた世帯に対して助けになるのであれば、石川県に送るのではなく、荒川区内で活動を始めたい方がよいのではないかと思います。改めてコロナ禍になってから色々動き始めて皆と連絡を取り合って今回、70個近く集まったんですよ！

— このぐるぐるランド、ネーミングが面白いですね。 —

まず、この6年間使われたランドセルをぐるぐるまわす、循環する、リサイクルする、っていうことでぐるぐる。ランドはランドセルのランドですね。6年間の思い出が詰まったランドセルですけど、クリーニングしてまた新しいお子さんの背中に背負われる。思い出も新しくなる。また6年間楽しく過ごしてほしいなと思って、で、思い出もぐるぐる、ランドセルもぐるぐる。まわそうじゃないかと(笑)

残ったランドセルは荒川区子ども応援ネットワークのパントリーに提供します。それでも余る場合は海外に送ります。誰かのためにという気持ちがたまたまSDGs活動になったという感じですね。国際規模でもぐるぐる、です。

— ランドセルのクリーニングって難しいのですか？ —

液体クリーナーとメラミンスポンジ、そして紙タオル。この3つで背面をクリーニングします。その他に溝の埃落とし、鉛筆や時間割を入れる部分の汚れをクリーナーで落としたり、金具部分を磨いたりします。意外に簡単で子どもたちも集中して楽しく作業できますよ。

その思いがきっと誰かの幸せにつながりますから

— この活動に協力してほしい方にメッセージをお願いします。 —

ランドセルのクリーニングはこども食堂にきている子たちにやってもらいたいなと。もしかしたら、クリーニングが好きになって、こんな仕事がしてみたい！なんて気持ちになってもらえるのも大事だと思う。活動が広がれば、引きこもりの子どもにも、家でできることとして提供できないかと考えています。

色々な方からランドセルをつなぐ、ということになると思うんですけど、6年間の思い出が詰まったランドセルを手放したくない、かといって置いておくところもない、置いておいても使わないだろうというご家庭の皆さんは、どうか新しい子どもたちのことを考えていただいて、寄付にご協力いただければと思います。その思いがきっと誰かの幸せにつながりますから。ぜひご賛同いただき、社協さんに持ってきてください。

取材者の声

思いを形にする、行動力と熱意にホレました・・・。



問合せ

荒川区社会福祉協議会
地域ネットワーク課
TEL:03-3802-3338

南谷素子 (なんやもとこ)

荒川区内でこども食堂サザンクロスを運営。
荒川区不登校支援ネットワークにも携わる。

「SDGs」とは、持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)のことで、世界中の人々が安心・安定して暮らし続けるために、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成されています。
 荒川区においても、SDGsが区民の皆様による地域での取り組みに反映されています。そこで今回は、SDGsの目標1「貧困をなくそう」目標12「つくる責任つかう責任」にも該当するような区内の2つの取り組みをご紹介します。



大人気！誰かのためのお野菜マルシェ鈴木商店

昨春、緊急事態宣言で休校のため農家が打撃を受けたニュースを皆さん覚えていますか？各企業や自治体はその野菜を臨時販売して、農家も消費者も喜んでいたニュースを見て「うちも何かできないか」と農協に相談し、販売を実現したお店。それが東尾久にある鈴木商店です！



つくる責任、つかう責任、残さない。

— 取り組み始めてから、口コミで広がったそうですね。 —

農業新聞にも掲載されました。今は農協から紹介された農家さんの新鮮野菜を軸に販売しています。コンセプトは余剰野菜・廃棄野菜を産地直送で食卓へ届けること。美味しい野菜を安心して販売することです。

— 町の皆さんの反応は？ —

ご近所にはいわゆる買い物難民の方がいらっしゃるのに月に1回でも、自分の目で選んで買いたい方や高齢の方に喜ばれています。

自転車に乗れない方、スーパーまで遠く、歩いても重たい荷物は大変。ご近所さんのそういうニーズにピッタリなのかも。食べてみたら皆さん新鮮でおいしかったとか言われますよ。



シルバー世代に喜ばれています。

— 立派なSDGs活動ですね！ —

つくる責任、つかう責任、残さない。ウチがやっていることって微々たる活動ですよ。そんなレベルですけど、この意識がみんなに根付いていけば。

「やっている意味」をわかっていると、買うことでお客さまの貢献につながりますよね。そういういろんな意味での街の活性化とお店の活性化につながるかな、と。

絵を描くのが好きで。ホワイトボードに時事ネタのイラストを描くことによってそれもお客さまが楽しみにしてくれて。野菜買ったついでにそのイラストを見て色々話しています。素直にそれが私の励みになっています。



お客さまからの「アタすごいよ！」が励みに。

— 印象に残る出来事がありますか？ —

あるお客さまが「もったいないとは思いますが自分一人では何もできない、わかっていてもなかなか行動にうつせない人が沢山いる中でアタすごいよ」と言ってくださった。

私は一従業員に過ぎないし、オーナーはもうすぐ80歳。高齢だし二人でなにかやろうとする力はミクロレベルの力です。「すごいよ」とお客さまが言ってくださったのは正直励みになっています。

これから何年続くかはわからないけど、気持ちとしては月1回は定着したので、期待を裏切らないように続けられるまでは続けていきたいと思っています。もったいない精神が役に立っていますね。



普段はたばこ屋さん。ゴリラの人形が目印

取材者の声

近所の人がちょっと寄ってくれるような皆の居場所になっているお店でした！



鈴木商店 (すずきしょうてん)

東尾久8-17-4
 営業時間：9時～16時 日・祝休み
 TEL：03-3894-6255

ひらいちゃんと いっしょ

荒川区社会福祉協議会の事業をひらりちゃんがレポートします！

今回もいくらりよー

第2回
 障害者就労支援センター
 じょぶ・あらかわって
 どんどこ？

障害者就労支援センター じょぶ・あらかわとは…
 障がいのある方の就職活動のお手伝いや、仕事相談、障がい者雇用をしている会社の方と一緒に解決方法を考えたりしています。

障がいのある方と会社をつなげる
 ところです

就労支援センター
 じょぶ・あらかわ
 丹羽センター長

こんなことをしています…

- 会社訪問 障がいについての研修
- 職場体験実習 就労訓練
- 定期面談 面接同行
- 履歴書作成

フットサルや登録者同士の交流会もあるだっちゃん♡

じょぶ・あらかわ 原

お互いの小さな理解が住みやすい社会となります。

一人で悩まずみんなで考えていきましょう

就労支援センター
 じょぶ・あらかわ
 丹羽センター長 (変身後)

らりね

やさしい気持ち



あらかわ地域活動サロンふらっと.フラットで活動している、ボランティア講師の主催する講座『絵手紙』において、参加者が描いた絵手紙を、ふれあい電話事業登録者85名へお送りしました。絵手紙が届いた登録者からは「心が明るくなりました」「嬉しくて、何度も見て、元気を頂いています」とお礼の言葉が返ってきました。講座の代表者は「絵は上手じゃなくてもいい、何より気持ちが伝わるのが嬉しい」と仰っていました。優しい心の交流がそこにありました。

あらかわ地域活動サロンふらっと.フラット 問合せ TEL:03-3891-8571 ふれあい電話事業 問合せ TEL:03-3802-3338

誰もが安心して暮らし続けられる街に

荒川区社会福祉協議会

荒川区社会福祉協議会の会員になって、あなたも福祉のまちづくりに参加しませんか？皆様から頂いた会費は、寄付金等とともに荒川区の福祉のまちづくりに役立てられています。

会員募集

荒川区社会福祉協議会(社協)の活動にご賛同いただき、支えてくださる社協会員になってください！

会費の種類と金額
 ◇正会員 年間 1,000円
 ◇特別会員 年間 2,000円以上
 ◇団体会員 年間 10,000円以上
 ◇ワンコインサポーター 一口500円
 会費の納入は、社協窓口にて受け付けます。お電話いただければ、ゆうちょ銀行の払込取扱票(手数料無料)をお送りいたします。コンビニ納入も準備中です。

問合せ・申込 管理課庶務係
 TEL:03-3802-2794

※年会費2,000円以上を納入された『特別会員』の方は、『にこにこサポート』(有償家事援助)を年度会費無料でご利用いただけます。(利用料はその都度発生します。)

問合せ にこにこサポート
 TEL:03-3891-5180



善意の寄付者一覧



今回、お預かりしましたご寄付には「コロナの影響で困っている母子家庭を応援したい」「高齢者福祉に役立ててほしい」などの想いが込められています。

善意の寄付者
 [令和3年4月15日～令和3年6月14日] (敬称略)

日付	寄付者名	金額(単位:円)
4月28日	ふらっと.フラット 折り紙教室	1,600
4月30日	上田俊子	20,000
5月10日	長久保幸子	5,460
5月26日	三浦陵太	1,000
6月 1日	ふらっと.フラット 折り紙教室	1,800
6月 3日	西澤行雄	20,000
6月14日	荒川山吹ふれあい館	900

たんぼぼ募金箱設置店
 [令和3年4月15日～令和3年6月14日] (敬称略)

日付	寄付者名	金額(単位:円)
6月 2日	清水和子の店 お客様一同	7,625

物品寄付者
 [令和3年4月15日～令和3年6月14日] (敬称略)

日付	寄付者名	寄付物品
4月21日	城北ヤフコ販売株式会社 愛飲者一同	車イス3台
6月10日	青木真理子	肌着等